

平成28年度市町村教育委員会アクションプラン・計画等概要

(別府教育事務所)

No. 1

市町村名	プラン・計画等	目標		行動計画	H28達成指標
		目標	目標		
姫島村	学力向上アクションプラン	<p>ア 児童生徒の学力向上に係る目標(平成28年度) ※客観的な数値目標を含む</p> <p>1 全国学力調査において、全ての教科で全国平均を超える</p> <p>2 下位層の児童生徒を7%以下にする</p> <p>イ 学力向上に関して抱える組織的な課題を解決するための目標</p> <p>1 「家庭学習のすすめ」を活用し、家庭学習習慣の定着を図る</p> <p>2 学校と家庭が連携し、学習や読書に集中できる環境をつくる</p>	<p>ア 授業改善に関する行動計画</p> <p>1 学校全体で取り組む授業改善に向けて</p> <p>(1)管理職による授業改善の推進 ・管理職による授業観察と授業観察シートを使った評価・指導・助言 ・互見授業実施と事後研修の充実(年間一人2回以上) ・学習規律の確立とアンケートの実施、アンケート結果をもとにした評価による検証の推進</p> <p>(2)校内研修を活かした授業改善の推進 ・県教育センターによる出前研修の充実等 ・互見授業週間で教職員の授業から学び、良い点を自分の授業に取り組み自己研鑽を進める ・校内研究でのICT活用実践講座</p> <p>2 習熟の程度に応じた指導の充実に向けて(補充指導の充実を含む)</p> <p>(1)習熟度別少人数指導教員・学力向上対策支援教員の活用 ・習熟度別指導推進教員による3回の授業公開を実施し、研修会等で身につけた優れたノウハウを普及させる ・習熟に応じたプリントや教材、授業とリンクした個に応じた家庭学習課題など、きめ細かな授業や指導の実践</p> <p>(2)意欲的に取り組ませるためのコース選択の工夫(各学期ごとに1回ずつ実施)</p> <p>(3)習熟の程度による少人数授業により、つまづきを早期に発見し、個別指導を実施</p> <p>(4)学力調査日問題に対応する力を育成するための言語活動の充実と重点を置いた授業の推進</p> <p>3 司書教諭等を核とした学校図書館を活用した指導体制の確立に向けて</p> <p>(1)学校図書館を活用した授業を教育課程に位置づけ、全学年で実践</p> <p>(2)学校図書館関係者会議、保幼小中一貫した読書指導の推進</p> <p>(3)村子ども読書推進協議会を年3回開催し、保幼小中が常に連携しながら一貫した読書指導の推進</p> <p>4 市町村の教科部会を活用した授業改善に向けて(特に中学校)</p> <p>(1)全教科・領域のバランスのとれた教育課程の組織的研究体制の確立</p> <p>(2)国東地区教科部会の組織をあげた取組やネットワークを活用した授業改善</p> <p>(3)地区教科部会ごとの年1回以上の授業研究会の実施と事後研究会の充実による授業改善の推進</p> <p>(4)各種学力調査の結果分析をもとに、地区教科部会ごとにその専門性を活かしたフォローアップシートの作成(全国学力学習状況調査・県学力定着状況調査・村総合学力調査)</p> <p>(5)フォローアップシートの作成を通じた児童生徒の学力の課題把握により、授業のあり方を振り返り、授業改善に役立てる取組の推進</p> <p>イ 学びに向かう学校づくりに関する行動計画(幼保小の連携・小中連携を含む)</p> <p>(1)教育課程特例校指定による小中一貫した教育の推進による学びに向かう学校づくりの推進</p> <p>・小中一貫した生活習慣や学習規律の確立 ・「ふるさと科」を新設し、ESDの視点を取り入れたふるさと学習の推進 ・中学校進学時の不安や学校不応答など、「中1ギャップ」への対応</p> <p>・英語科・数学科における中1ギャップの解消と学力向上対策 ・9年間を通じた体力・泳力カードを活用した体力向上の推進 ・幼小中連合体育大会の実施</p> <p>(2)小中一貫した取組の視点からの「家庭学習のすすめ」の作成と見直し</p> <p>・小中連携による家庭学習の充実をめざし、小1～中3まで継続して使用 ・家庭学習を支えるポイントを明記し、学校と家庭が連携して子どもたちの家庭学習習慣の確立をめざす</p> <p>ウ 保護者・地域と連携した学力向上の取組に関する行動計画</p> <p>1 放課後や土曜日の教育環境の充実</p> <p>(1)放課後を活用した学力向上の取組</p> <p>・かっこ塾(小4～小6、水曜日実施) ・水曜日塾(中2、水曜日実施) ・数学塾(中1～中3を対象に各学年1回実施)</p> <p>(2)土曜日を活用した学力向上の取組</p> <p>・毎月1回の土曜授業の実施(小1～小6、中1～中3、土曜日実施) ・土曜日塾(中3、土曜日実施)</p> <p>エ その他</p> <p>(1)学校・家庭・地域が連携して「学力向上」の協働達成をめざす</p> <p>・毎日、家庭学習時間確認の声かけを保護者がする ・家庭学習や読書に集中できる環境をつくる ・毎月1回授業公開をする</p>	<p>○全国調査で、すべての教科のA「知識」が全国平均を超えた学校数</p> <p>小(1/1)、中(1/1)</p> <p>○下位層(1段階)の児童生徒</p> <p>小・中とも7%</p> <p>○家庭学習習慣の確立ができた児童・生徒が70%以上の学校数</p> <p>小(1/1)、中(1/1)</p>	
	体力向上アクションプラン	<p>ア 小・中連携による9年間の継続的指導を強みとした、組織的(家庭・地域・学校)な体力向上をめざす</p>	<p>ア 体力向上プランを作成し小・中連携した一校一実践の取組のPDCAサイクルの確立</p> <p>イ 学校経営の重点目標の1つに体力向上の視点の義務付けを行う</p> <p>ウ 体育授業改善の推進</p> <p>・筋力・瞬発力をのばすための「場」の設定や指導方法の工夫・改善を盛りこんだワンランクアップした授業時間内体力向上プログラムの開発と実践</p> <p>・体育専科を活用した互見授業や研修による教職員の指導力の向上</p> <p>・体育研究会への積極的参加</p> <p>エ 小・中連携での9年間の継続性を生かした組織的体力向上の取り組み</p> <p>・9年間連続活用できる体力づくりカード・泳力カードの活用</p> <p>・小・中9年間を見越した年間指導計画の作成</p> <p>・小・中連携体力向上部会の年6回の開催とその取組のPDCA</p> <p>オ 養護教諭と学校栄養職員の連携した基本的な生活習慣の改善プランの策定と推進</p> <p>・PTAで基本的な生活習慣の改善をねらった講演会や協議の場の設定</p> <p>カ 国東市体育主任会等への参加による体育主任の役割の強化</p> <p>キ 社会体育指導者協議会(仮称)の設置および開催、姫島村体育行事への参加要請と行事内容の見直し</p> <p>ク 村教育委員会による学校毎の取り組みに対する指導・助言</p>	<p>○体力・運動能力調査で、全国平均を上回る項目を小・中合わせて60%以上にする</p>	

市町村名	プラン・計画等	行動計画		H28達成指標
姫島村	組織力向上計画	<p>ア 学校評価の改善</p> <p>(1)効果的な学校評価の実施 今年度、取組をスタートした学習・生活面の小中共通の指導事項が徹底させるような評価計画・評価内容にする</p> <p>① 小中連携推進委員会の開催(年6回) ・共通「学習規律」「生活のきまり」の実践項目の見直し ・小中連携に向けた評価計画の策定 ・小中合同研究主任会議・小中合同生徒指導主事会議への指示・助言</p> <p>② 小中合同研究主任会議・小中合同生徒指導主事会 ・年3回の分掌会議の開催 ・評価方法や分析様式の統一</p> <p>(2)教職員評価システムの効果的な活用による学校評価の推進</p> <p>① 4点セット(重点目標・達成指標・重点的取組・取組指標)策定における各種主任の関わりの強化</p> <p>② 授業改善5点セットの実践による授業改善の進捗状況の確認</p> <p>③ 村独自の学習規律アンケート(教職員対象)の実施と活用</p> <p>イ 学校運営体制の充実</p> <p>(1)主要主任等は、自身の分掌遂行のための企画・運営をするだけでなく、その完全遂行に向けて、教職員への指導・助言を行うようにする</p> <p>(2)効率的な運営委員会の開催ができるよう年間実施計画を策定する</p> <p>(3)主任制度や主任手当の趣旨については、随時説明し指導を行う</p> <p>ウ 学校・家庭・地域の協働の推進</p> <p>(1)学校の重点目標と連動した家庭・地域の目標設定</p> <p>① 「重点目標達成」という目的の明確化 ② 数値目標の設定による達成状況の確認 ③ 小中共通の目標設定</p> <p>(2)小中の評価項目の統一</p> <p>(3)学期ごとの分析と改善</p> <p>① 評価計画の策定(年3回) ② 小中連携推進委員会でのアンケート結果の検討</p> <p>(4)小中共通「家庭学習のすすめ」の活用促進</p>		<p>■小中共通の学校評価の実施 100%</p> <p>■評価様式等の統一による結果の効果的な活用 100%</p> <p>■各種主任の4点セットへの参画 100%</p>
	主幹教諭の活用計画	<p style="text-align: center;">活用内容</p> <p>○主幹教諭を核として次の取組を行う</p> <p>ア 教務を兼務させ教育課程の編成と進捗状況の把握、教職員への指導助言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標管理での数値化した目標となるよう教職員への指導 ・授業時数確保に向けての各種行事のカウントの仕方の説明や行事の精選 ・小中連携の日課表作成と中学校との連絡調整 ・他の教員への授業観察や観察後の指導助言 <p>イ 校長の意思の周知徹底と機動的な学校運営のための運営委員会の企画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年度当初、教頭と共に校務分掌組織図の作成と役割の周知徹底 <p>ウ 小中の「学校教育目標」や「めざす子ども像」「校内研究テーマ」の統一化や推進のための5部会の組織化、全体の責任者・調整者としての役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中連携推進委員会の計画・調整・立案・実施 ・各種部会の部長への調整と指導助言 ・小中の相互兼任授業(算数科・英語科等)の計画・調整・立案・実施 <p>エ 村教育委員会の意向を受けての村教務主任会議の企画運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村教務主任会議(年6回)の開催に向けての連絡調整と立案・実施 ・小中合同研究会の開催とその計画・調整・立案・実施 <p>オ ユネスコスクール(ESD)、教育課程特例校申請の認定後の教育課程の編成と進捗状況の把握、教職員への指導助言と中学校との連絡調整</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種学力テストの集約・分析と改善策の立案、対応策の説明 ・土曜授業の計画・調整・立案・実施 ・学校評価の検討と評価結果の公表 ・各種主任・担当との連絡調整と立案への指導助言 ・懸案事項の各校長への連絡・調整と教職員への周知徹底 ・チームとしての目標協働達成の視点を小学校にも広げていく ・村学力向上会議における家庭・地域と協働した取組の推進・強化 		